

2019 宇都宮大学キャリアフェスティバルが開催されました

この催しは、学生の将来に向けた視野を広げ、羽ばたける可能性を実感させることを目的に、全学生を対象とした宇都宮大学キャリア教育プログラムの事業となります。毎回、業界の代表企業及び地元で世界展開している企業の中核で、経営や人事の分野で活躍されている方をお招きし、業界や企業の戦略と今後の方向・求める人材について、パネルディスカッションと分科会に分けて開催しています。13年目となる今年は、10月26日（土）に開催しました。



副学長によるキャリアフェスティバル開会挨拶

全学部全学年の学生、保護者、関係者の方約 530 名に参加していただきました。



パネルディスカッションの様子

第一部のパネルディスカッションでは、業界を代表して京セラ(株)、丸紅(株)、(株)日本経済新聞社、東日本旅客鉄道(株)の4企業の皆様にご登壇いただきました。今回は人事ご担当者のほかに、新聞紙面編集長にも加わっていただき、業界や企業の戦略と今後の方向性、求める人材像についてのお話をいただきました。

また、学部1年生や留学生からの質問もあり、活発な意見交換が行われました。



JUST（宇大就活応援団）の紹介

パネルディスカッション終了後には、今年度就職先が内定した学生：JUST（後輩の就活をサポートする応援団）による、団体紹介と今後の開催イベントの案内を行いました。キャリアフェスティバルパネルディスカッション時には職員と共に一緒に協力しながら運営を行いました。



各業界における分科会の様子

第二部の分科会ではパネリスト4社の他、日本食研ホールディングス(株)、ライオン(株)、レオン自動機(株)、(株)SUBARU、凸版印刷(株)、栃木県庁の10業界が10会場に分かれ、関連業界・企業経営の方向性や実態、望まれる人物像などについてお話を聞かせてくれました。企業と学生の間で活発な意見交換や質疑応答などが交わされとても有意義な分科会となりました。

今回ご参画いただきました企業の皆様、ありがとうございました。